

いがあゝエ

桜餅になった院長もス・テ・キ

ニックネーム:

本誌へのメッセージ:



ほ　っ　と　ニ　ュ　ー　ス

● 病院機能評価更新 の認定を受けました

(3rdG: Ver1.1)

平成 28 年 12 月 2 日、2 回目
の更新となる「病院機能評価
3rdG:Ver.1.1 主たる機能:精神
科病院」の認定を受けました。

病院機能評価とは、病院が
組織的に医療を提供するため
の基本的な活動(機能)が適切
に実施されているかどうかを評
価する制度です。

当院では昨年 8 月 31 日と 9 月 1 日の 2 日間、日本医療機
能評価機構から派遣された中立・公平な立場である評価調
査者(サーベイヤー)によって、所定の評価項目に沿って
病院の活動状況の訪問審査を受けました。

今回の審査結果の内容を吟味し継続的質の改善に取り組
みながら、今後とも地域の精神科医療を支えるべく、全職
員が一丸となって精神保健・医療サービスの提供及び医療
の質の向上に努めてまいります。



きりと

●外来診療担当医表

		月	火	水	木	金
午前	初診	交代制	交代制	交代制	交代制	交代制
	再診	高山	中澤	林	西浦	鈴木
		中瀬	野村	金原	中瀬	大井
午後	再診			宇佐見	山村	
		河合	西浦	宇佐見	高山	大井
			野村		山村	

担当医は都合により変更になる場合があります。ご了承ください。

理念 ささえあい、ともに生きる

基本方針

- 患者さまや地域の皆さまに、信頼され選ばれる病院づくりを行います。
- 患者さまが地域で快適な生活が送れるよう、積極的にサポートします。
 - 患者さまの人権を尊重し、きめ細かく配慮します。
 - 患者さま一人一人の治療プランに添った医療を行い、一日も早い家庭・社会復帰を目指します。
- 地域におけるメンタルヘルスに積極的に取り組みます。
 - 医療の質向上に向けて日々研鑽を積みみます。

編 集 後 記

今号は「院内風あげ大会」などをお伝えしました。さて、広報委員のスタッフは「Live with すずか」の名のとおり、皆さんと一緒に創っていきたいと考えております。本誌へのご感想やご要望・ご意見がございましたらお気軽にご連絡ください。

TEL・059-382-1401(代表) FAX・059-382-1402
Eメール・info@skh.miekosei.or.jp

三重厚生連 鈴鹿厚生病院

第49号

2017.4月

ともに生きる…

Live with すずか

地域の皆さんのお役に立ちたい情報誌

第10回

院内風あげ大会



平成 29 年 2 月 16 日(木)に院内の行事として風あげ大会が開催されました。大会当日までに各病棟とデイケアで大きな風を作成。今年は干支にちなんで“酉”をテーマに各部署の工夫を凝らしたデザインの風が勢ぞろいしました。また、当日の午前中には手軽にあげられるキット風を職員と患者さんが協力して作成しました。

午後からは風あげ大会本番。みそら保育園・ひばり保育園の園児さんに来ていただき、元気よく風あげをしていただきました。グラウンドで力いっぱい走る園児さんたちを見て私たちも元気をもらうことができました。その後の大風あげでは各部署に加え園児さんに描いてもらったかわいいイラストの大きな風が大空に上がりました。職員や患者さんとが協力し、どの部署もなんとか高くあげようと必死に取り組みました。最後にはキット風でそれぞれが風あげに挑戦。自分の絵描いた風が高く上がると嬉しそうにしている患者さんの姿もみることができました。

最後の表彰式では大風部門とキット風部門それぞれの大賞を発表。大風部門では一番高く上がった西2病棟。キット風部門では似顔絵などが描かれた風が安定して上がっていた東3病棟でした。



心の健康セミナー 誌面版

心の健康セミナー誌面版は「こころ」に関するテーマに沿って
毎号連載していくコーナーです。

テーマ 人生から期待されていることに答えること

自分が困った状況に立たされた時に、いつも心の片隅に思い浮かぶ言葉を紹介します。

「我々が人生に何を期待しているのかではなく、人生から何を期待されているのか」ヴィクトール・エミール・フランクル(1905-1998)の言葉です。氏は、ナチスの強制収容所体験について書かれた書物『夜と霧』が近年再び脚光を浴びている、精神科医・哲学者です。

かの水戸黄門の終わりの歌にもありますように、人生楽あれば苦もある。苦しいときは状況の困難さを嘆きたくもなり、投げ出したくもなります。それは当然のことだと思います。ただ、そのとき少し立ち止まって、先ほどの言葉を心に浮かべてみるのです。

この状況(人生)は、自分にどうすることを期待しているのだろうか。そこから逃げることを期待しているのか、それともそれとがっぷり取り組んで乗り越えることを期待しているのか。しばし目を閉じ、ゆっくりと呼吸しながら考えているうちに、自

ずとその答えが見えてくることもあると思います。それに従うことこそが、どこに転がっているのか分からない人生の意味を求め、汲々とするのではなく、人生から期待されていることに答える、ということになります。

そうやって全力でただ答えていけば自ずと道が見えてくる。この単純な言葉は、苦しい状況であればあるほど輝き、自分を引っ張っていつてくれる言葉のように感じています。

というわけで、お守りとしてこの言葉をいつも持ち歩いています。フランクルが生涯をかけて取り組んだこの精神療法をロゴセラピーといい、逆説志向や反省除去という技法が挙げられます。例えば、逆説志向は、パニック障害の心理療法での「最悪のストーリー」という治療法の中に生かされています。

興味ある方は氏の著作を辿ってみてください。ただし大変難解なので解説本がお勧めです。

『フランクル心理学入門』諸富祥彦

精神科医師 大井元泰



スマイリー バトンリレー

東3階病棟

当

病棟は54床の男女混合の開放病棟です。慢性期療養病棟及び社会復帰病棟の役割を担っております。社会復帰のための援助を中心に、患者さんやご家族の希望にできる限り添えるような看護ケアを提供しております。主な活動としては、退院支援に関する援助として、退院前訪問、施設見学、作業療法、院内外でのレクリエーション、専用個室を提供して単身生活及び施設での生活を模した訓練等を実施しております。また、外部からピアサポーターを招き、当事者同士で情報共有できる茶話会なども実施しています。



定年退職となる 稲垣秀志 看護部長へ 新しく看護部長に就任する 福田晶子 看護部長より

当院の看護部組織をまとめてくれました稲垣看護部長が、平成 29 年 3 月 31 日をもって、定年退職されることになりました。入職して 38 年間、日数にして 13880 日間になります。この 38 年間で精神科医療は日々変化し、精神科看護もその変化に合わせて変わってきました。

稲垣看護部長はこの精神科看護を考えると、患者さまにとって何が良いのかを考えることが大切だと私たちに教えてくれました。そしていつも患者さまに寄り添い、やさしく語りかける精神科看護師としての姿勢を見せてくれました。その姿勢があるからこそ、臨床現場を離れ、管理職の立場になっても、外来や病棟で稲垣看護部長を見かけた患者さまからは、「稲垣さーん」と声をかけられることが多く、慕われていることがわかりました。私はその精神科看護師としての稲垣看護部長の思いや看護ケアを近くで見て学べたことをとても感謝しています。ありがとうございました。



作業療法 作品紹介

作品
くるまき細工「鷲」

作者のコメント
まずまずな出来やな。



茶そば



新緑の季節。茶そばを楽しんでみてはいかがでしょうか？

茶そばは更科粉に抹茶を練り込んで、茶の風味を感じながら食べる静岡の郷土そばです。鮮やかな色、ほのかなお茶の香りが感じられます。5月の新茶時期に季節を感じる味を楽しんでみてください。



材料(1人分)

茶そば	1束
新玉ネギ	1/4個
葱	少々
大根	少々
アスパラガス	1本
めんつゆ(ストレート)	90ml

野菜は季節の物を中心に好みで！

茶そば DATA (1人前)

- エネルギー / 403kcal
- 塩分 / 2.5g

作り方

- 1 新玉ネギはスライスし、水にさらす。
- 2 葱は小口切り、大根は千切りにする。
- 3 アスパラガスは根元のかたい部分を切り除き、茹でて2等分する。
- 4 茶そばを茹で、器に盛り付け、①～③の野菜を盛り付ける。
- 5 めんつゆをつけて食べる。

院内散策 憩いの POINT



松本ハウス in 鈴鹿厚生病院
病院に 松本ハウスさんが来てくれました。
面白いのと すごくいい話と 素敵な時間だったなあ。
いっしょに聴いていた デイケアの利用者さんが
「感動しました」って 言ってたんです。
それを聞いて とても嬉しくなりました。
松本ハウスさん また 来てくれないかなあ～。